

令和8年度 黒部川総合水防演習（詳細版）

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災知識の普及および防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力の更なる向上を図ることを目的とし、総合水防演習を実施しました。

■ 開催日時 令和8年5月30日（土） 8:50～11:30

■ 実施場所 黒部川左岸3.2k（黒部市出島地先）

■ 実施した演習

水防工法訓練、情報伝達訓練、救援物資輸送訓練、ライフライン復旧訓練、救難救助訓練他

■ 参加機関 61団体

■ 参加者 上田国土交通大臣政務官、石井上下水道審議官、蔵堀富山県副知事、池内全国水防管理団体連合会会長、上坂黒部市長、村椿魚津市長、笹島入善町長、笹原朝日町長をはじめとする、一般見学者含む約1,200人

開会式

開会式は水防太鼓の合図で始まり、上田政務官、蔵堀富山県副知事、池内全水管会長にご挨拶を頂きました。



上田国土交通大臣政務官



蔵堀富山県副知事



池内全水管会長



水防太鼓

実施した主な演習

■ 水防工法訓練



水のうマット工



T型マット工



川倉工



竹蛇籠工



立籠工

■ 情報収集及び流域市町との情報共有



災害対策用ヘリコプターによる河川流域調査



沿川流域首長と黒部河川事務所長とのweb会議



富山県知事からのTEC-FORCE派遣要請



港湾業務艇による漂流物調査

■ 関係機関による実践的な救難・救助訓練



日本赤十字社富山県支部による負傷者応急手当訓練



新川地域消防組合消防本部によるロープブリッジ水難者救助訓練



陸上自衛隊第14普通科連隊によるボート水難者救助訓練



富山県警察本部警察航空隊による上空からの要救助者発見訓練

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



ライフライン復旧（水道・電気）



野外炊飯・炊き出し



TEC-FORCEパートナー
による応急復旧作業



災害時応援協定業者による
緊急物資輸送



TEC-FORCE隊員・
TEC-FORCE予備隊員による
斜面崩壊被害状況調査訓練



住民等避難訓練

展示コーナー・体験コーナー



パネル展示



桜井高校学生指導による
土のう作り体験



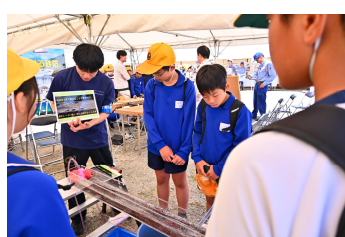
豪雨体験



スパイダーバックホウ



竹蛇籠展示



富山県立大学体験授業



地震体験



災害対策車両展示

閉会式

閉会式では、上坂黒部市長よりご挨拶を頂き、小学生から水防演習レポートが発表されました。



上坂黒部市長



水防演習レポート
（黒部市中央小学校）



志野黒部河川
事務所長

訓練のポイント

- 河川特性を活かした水防工法（川倉工、竹蛇籠工、立籠工、水のうマット工、T型マット工）を地域水防団・黒部川竹蛇籠保存会に振り分けて実施。
- 黒部市中央小学校など児童による水防工法訓練（土のうづくり体験）。
- 能登半島地震で得られた教訓から、河川における水防対応だけでなく、土砂災害、道路通行規制、ライフライン復旧といったシナリオに基づく演習としている。
- また令和8年5月29日から運用が開始された「新たな防災気象情報」や令和7年6月4日から運用が開始された「TEC-FORCE予備隊員・パートナー・アドバイザー」に基づく演習としている。
- YouTube配信、X（旧Twitter）により地域社会全体の防災知識の普及および防災意識向上を図った。
- 北日本放送など、報道機関7社（TV2社、ラジオ1社、新聞4社）が取材。